

令和4年度 指定管理業務に係る総括評価実施結果

1 富士市民活動センター

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務は計画通り実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の維持管理は問題なく行われていた。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	今年度は、新型コロナに関する規制緩和やワクチン接種の広まりで市民生活が以前より活発になると考え、各目標値についてはコロナ禍以前の当初年度計画の数値設定に戻した。様々な団体や個人を支援するため、意欲的に市民活動支援講座を実施し、講座回数及び参加人数はともに十分に目標値を達成している。利用者数と登録団体数については、依然まだ新型コロナ禍以前の水準には回復していないものの、積極的に事業展開する中、前年対比で利用人数が111.7%、団体数が119.0%と着実に増加している。しかしながら、利用者のマインドが目標値を設定したコロナ禍以前のところまで戻っていないことや、コロナ禍を経て新しい生活様式が広まる中、施設の利用方法も「Zoom」などを利用しハイブリッドで会議・研修・講演会を開催するなどの方法が浸透しつつあることも影響し、施設の利用自体は戻ってきているものの、利用者数と登録団体数については、目標値を達成できなかったことから、総合評価はBとする。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	仕様書及び事業計画書に沿って事業が実施されており、今年度はデジタル化やSDGsなどの本市の取組を取り入れた講座を企画実施した。また開催方法について、講座内容や状況に合わせて、オンラインやハイブリッド、対面開催する等、社会情勢にあわせた工夫が見られた。また仕様書で定める業務以外の事業も意欲的に展開していることから総合評価はAとする。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

2 富士市交流プラザ・富士市富士川ふれあいホール

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務は計画通り実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、計画通り実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	両施設とも前年度より利用者数、収入、稼働率は上がっており、着実にコロナ禍以前の実績に近づいている。コロナ対策を実施しながらでの運営の中、利用者増に向けた事業やサービスの展開にも専心した。両施設とも収入の目標値は達成しており、稼働率も90%以上の達成率となった。一方で、交流プラザの利用者数については、コロナ禍からの利用回復を期待して意欲的な目標値を設定したが、長時間(複数時間帯)利用の自粛や密を避けるための少人数での利用が続いているほか、毎年多数の来場者がいる確定申告において、税務署が「e-Tax」や「郵送」での提出を推奨したことに加え、会場での受付の混雑緩和のため、入場には「入場整理券」(オンラインで入手可)を必要としたことで、これまで見込んでいた利用者数が減少し、目標値の達成率は約84%に留まった。これらを総合的に判断し、総合評価はBとする。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
自主事業の 実施状況	両施設とも新型コロナの影響を受けながらも、感染防止対策や利用者のニーズに沿ったイベントや講座を実施する等、状況に応じて多くの事業を実施した。収益還元事業として安価な参加料で実施している映画の上映会、寄席、コンサート、人形劇等の幅広い年齢層を対象とした事業を展開し、地域の交流拠点としての目的は果たされているため、総合評価はAとする。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

3 富士市須津まちづくりセンター

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務は問題なく行われていた。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	可
施設の維持 管理状況	施設の維持管理は問題なく行われていた。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	登録利用者数の目標値については、新型コロナウイルス感染症の影響により、上半期に予定されていた大きな行事が中止や縮小となったため、上半期の評価時点で 37,400 人から 20,300 人に下方修正した。そして、下半期は各種事業を実施したこと等で下方修正した目標値を達成した。しかし、修正前の目標値を達成できなかったため、総合評価は B とした。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	本年度は地区まちづくり活動の拠点施設としてセンターを多くの地区住民の方に利用してもらうため、様々な事業を自ら考え企画する事業を積極的に推進した。加えて活動状況をホームページや SNS (ツイッター・インスタグラム) で発信し、まずは広く地区住民に知らせる広報活動を行った。次年度以降の成果につながると期待できることから評価は B とする。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	

4 富士市松野まちづくりセンター

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務は問題なく行われていた。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	可
施設の維持 管理状況	施設の維持管理は問題なく行われていた。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	登録利用者数の目標値については、新型コロナウイルス感染症の影響により、上半期に予定されていた大きな行事が中止や縮小となったため、上半期の評価時点で 29,400 人から 18,000 人に下方修正した。そして、下半期は新たに新型コロナウイルスワクチン接種会場としての利用や各種事業を実施したこと等で下方修正した目標値を達成した。しかし、修正前の目標値を達成できなかったため、総合評価は B とした。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	本年度は地区まちづくり活動の拠点施設としてセンターを多くの地区住民の方に利用してもらうため、様々な事業を自ら考え企画する事業を積極的に推進した。加えて活動状況をホームページや SNS (インスタグラム) を活用し、まずは広く地区住民に知らせる広報活動を行った。次年度以降の成果につながると期待できることから評価は B とする。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	

5 富士市社会福祉センター

	施設所管課評価案		委員会評価		総括評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務の実施状況	基本的業務の実施状況については、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により実施できなかった事項を除き、仕様書に基づき適切に実施されており良好であった。 また、緊急時マニュアル、苦情対応マニュアルが整備され、職員への周知、訓練が実施されており、利用者の安全を確保する取り組みがなされていた。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持管理状況	非常用照明の不点灯箇所があり、交換に期間を要した。今後は、適切な時期に修繕が図られるよう施設の定期点検時期を再検討するなど、計画的な設備管理保守に努めていただきたい。 その他の施設維持管理状況は良好であり、すべての施設にてレジオネラ菌等の浴槽水水質検査が実施され、菌の検出がないことの確認がされたほか、レジオネラ菌等の事前防止策として、浴槽水循環装置の濾材洗浄・消毒をすべての施設で実施された。 これらを総合的に勘案し、「B」評価とする。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	
施設の運営状況	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための利用制限や、利用者マインドがコロナから脱却していない影響から、施設利用者数達成率が、100%に僅か0.12%(26名)満たない1館があったものの、コロナ禍において、利用者が施設を安心して利用できる方法を模索し、順次、利用可能な活動範囲を広げ、一人でも多くの方に利用してもらえよう施設運営がされていたことから、3館は目標を越える達成率であった。 また、利用者からの苦情及び緊急時に、迅速かつ適切に対応する等、安全管理に十分配慮した施設運営がされていた。 これらを総合的に勘案し、概ね計画どおりの実績を収めたため、「A」評価とする。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
自主事業の実施状況	自主事業については、令和4年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、利用制限のある中での開催であったが、参加者を少人数にし接触を避けるなど、各施設で対策や工夫を講じ積極的な事業展開がされたことが評価できる。内容面では工夫を凝らされ、参加者の興味・関心や満足度が高い企画であったことが、参加状況やアンケート結果から客観的に判断できる。また、次回の事業実施に向けた分析をし、改善に活かしている。 これらを総合的に勘案し、「A」評価とする。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

6 富士市立そびな寮

	施設所管課評価案		委員会評価		総括評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務の実施状況	各種マニュアルは整備され、新型コロナ対策も適切に行われている。また、法人内の規定に基づく内部研修や外部研修への職員参加も積極的であり、利用者の安全とサービスの向上に配慮しながら運営されている。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持管理状況	利用者主体で清掃等に参加させることにより、衛生面に対する意識を高めつつ、法定点検以外の点検等も行い、安全面に配慮した施設の維持管理が行われており、適切な運営業務がなされている。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設の運営状況	新型コロナウイルス陽性者発生時の対応は的確であると考えられる。新型コロナウイルス感染症拡大防止の処置を行いつつ、利用者の生活と障害の特性に配慮された適切な運営が行われていると認められる。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

	施設所管課評価案		委員会評価		総括評価
	コメント	評価	コメント	評価	
自主事業の実施状況	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施できなかった事項(植花祭参加・納涼祭等)を除き、地域社会の一員としての可能な活動は維持されている。 また、自粛により外出の機会が減った利用者に生活物資の買い物代行や気分転換の機会が設けられており、積極的に自主事業の継続に取り組んでいる。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

7 富士市立あおぞら寮

	施設所管課評価案		委員会評価		総括評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務の実施状況	各種マニュアルは整備され、新型コロナ対策も適切に行われている。また、法人内の規定に基づく内部研修や外部研修への職員参加も積極的であり、利用者の安全とサービスの向上に配慮しながら運営されている。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持管理状況	利用者主体で清掃等に参加させることにより、衛生面に対する意識を高めつつ、法定点検以外の点検等も行い、安全面に配慮した施設の維持管理が行われており、適切な運営業務がなされている。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設の運営状況	精神的不安定により、2名の入所者が医療保護入院となった。新型コロナウイルス感染症拡大防止の処置を行いつつ、利用者の生活と障害の特性に配慮された適切な運営が行われている。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
自主事業の実施状況	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施できなかった事項も多いが、地域社会の一員としての可能な活動は維持されている。また、自粛により外出の機会が減った利用者に自由外食の回数を増やす等気分転換の機会が設けられており、積極的に自主事業の継続に取り組んでいる。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

8 富士市立くすの木学園

	施設所管課評価案		委員会評価		総括評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務の実施状況	基本的業務については、コロナ陽性が確認され、休園となったことを除き、計画どおり実施されている。1日3回朝・昼・夕方と職員が集まり、打合せ、報告等を行っており、職員全員が情報共有している。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持管理状況	施設の維持管理については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

	施設所管課評価案		委員会評価		総括評価
	コメント	評価	コメント	評価	
施設の運営状況	<p>学園の運営については、職員・利用者が新型コロナウイルスの陽性反応が出た為、12/9 から 12/16 まで休園した。最終的に職員 11 名、利用者 15 名が陽性と確認された。</p> <p>8/19 に配達用トラックが事故を起こしたことについては、止まっている車両への追突事故であり管理の甘さを感じる。これを機に危機管理をしっかりとしてほしい。</p> <p>一方、利用者の工賃向上には、新製品の生産・受託額の有利な作業へのシフト・販売機会の拡大に取り組み、全サービスの年間平均工賃が向上した。</p> <p>就労移行における一般就労者数は 4 人と 3 年度は目標(令和 2 年度実績)に達していなかったが、4 年度は目標を上回り、収支改善に向けた平均利用者数・就労支援助入共に目標を達成できている。</p> <p>利用者・保護者・顧客・市民からの意見への対応や緊急時対応は適切に行われているが、減らせるものもあるように思える。今後、チェックの徹底も必要であると思われる。</p>	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の実施状況	<p>就労定着支援事業について、前年度から件数が減少した。</p> <p>生活介護事業は、令和 3 年 3 月 29 日県指定承認に至り、計画どおり令和 3 年度から開始されたが、4 年度利用者数は、対 3 年度比 122%と増加している。</p> <p>その他事業では、利用者の作業環境の向上のため、従来のスポーツ・クラブ活動に加え多彩な活動場面で用意され利用者の出席状況は良好である。新型コロナウイルス感染対策として、中止となっていたイベントが少しずつ行われるようになり、外出活動やスポーツ活動、販売イベント参加等の機会が補われ、施設の設置目的に沿って良い状態で事業が展開されていると評価できる。</p>	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

9 富士市救急医療センター

	施設所管課評価案		委員会評価		総括評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務の実施状況	基本的業務は計画どおりに実施されていたと評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持管理状況	施設の維持管理については、各項目において適切な点検及び必要な措置が講じられていたと評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設の運営状況	<p>令和 4 年度は、コロナ禍での受診の控え、社会活動の停滞等により患者数はコロナ前に比べ半数程度となったが、各医療関係団体・機関と連携し、地域医療体制の充実に向け運営を行った。苦情等については 11 件あったが、その都度改善を図っている。</p> <p>また、年末年始等には、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行対策として、発熱患者に対する外来診療を行うため、富士市フィランセにおいて臨時発熱センターを開設したことにより診療収入は昨年度より増加した。</p>	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
自主事業の実施状況	例年実施している市民向け救急医療講座等の事業は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止したため、今年度の評価は行わない。				

※評価を行わなかった項目があった場合については、評価を行わなかった項目を除いた項目で総括評価を行う。

(救急医療センターは3項目の合計が、6点超で「優」、4点超で「良」、2点以上で「可」とする。)

10 富士市勤労者総合福祉センター

	施設所管課評価案		委員会評価		総括評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務の実施状況	基本的業務については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	可

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設の 運営状況	令和4年度の目標値は、平成30年度の指定管理契約時に設定した値を採用したが、コロナによる利用者の活動自粛が影響し、目標値には大幅に届かなかった。 施設利用者数については、コロナの感染者が少ない月において、前年比で3割以上の利用者増となっているため、今後の利用者の増加が見込まれる。 施設管理の状況については、運営に関する利用者からの大きな苦情等は無かった。 また、利用者の意見を参考に安全対策を講じるなど、良好な管理が行われていると認められる。 利用者人数は目標値に大きく届いていないが、本来目標にすべきであったコロナ禍を踏まえた利用者人数には、近い値であったこと、コロナの感染防止対策を講じた管理運営方法だったこと、また日常業務における適切な安全対策などを総合的に判断し、B評価とした。なお令和5年度は、今回の反省を踏まえコロナ禍の運営を考慮した、適切な利用者人数の目標値を設定することとしたい。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	自主事業の参加人数については、募集定員の68.5%に留まり、コロナによる利用者の活動自粛が想定以上に大きかった。しかし、コロナ禍の状況を考慮して定員を減らしたり、講座を厳選したりするなど、募集規模を小さくしても、利用者が安心して参加できるように工夫された自主事業の運営だったと評価する。 また、新たに近隣市の公共施設へ自主事業チラシの配架を依頼したり、市内広告媒体で自主事業の宣伝を活用したりするなど、利用者の増加に向けた企業努力についても評価できる。 自主事業の参加人数は少なかったが、運営や募集に関して工夫や努力が見られることから、B評価とした。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	

11 富士市産業交流展示場

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
施設 の 運営状況	<p>目標値の達成状況について、「利用率」は新型コロナウイルス感染症の第7波・8波による予約のキャンセルや、7月から8月にかけて床面修繕のため施設を利用できない期間があったことにより目標未達成となったものの、「利用者人数」及び「利用料金」については、富士のふもとの大博覧会など自主事業の積極的な取り組みにより、目標値を大きく上回った。</p> <p>利用者からの意見、苦情などに関する状況については、ホームページや自主事業において一般からの声を集め、施設運営に活かしている。</p> <p>緊急時の対応については、自らの役割を理解し、関係者と連携協力する体制が整えられている。</p> <p>目標値の達成状況は未達成項目があったものの総合的に見ると概ね良好な実績を収めており、利用者からの意見への対応や緊急時の対応については問題なく業務が実施されたと認められることから、総合評価は「B」とする。</p>	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	<p>上記事業は、収容制限を設けるなど、新型コロナウイルス感染症の影響が完全に拭えていない状況下での開催となったが、感染症対策を施しながら、一定の来場者を確保できたことは評価できる。</p> <p>今後も大勢の方に利用されるよう、既存事業の運営等の見直しや改善、また新たな事業の企画・運営等に期待したい。</p>	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

12 富士市道の駅富士川楽座

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	<p>基本的業務については、新型コロナウイルス感染症対策として短縮営業した事項を除き、計画どおり実施されていると評価する。</p>	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	<p>施設の維持管理については、計画どおり実施されていると評価する。</p>	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運営状況	<p>令和4年度は新型コロナウイルス感染症関連の行動制限は発出されなかったことから、人の流れはコロナ禍まであと一歩というところまで回復。利用客を待つだけでなく、繁忙期を中心に様々な取り組みやイベントを地域内外の事業者とも連携し積極的に仕掛けたことで、売上と利用客数共に当初に設定した目標値を上回ることができたと考えられる。</p> <p>キャッシュレスや公式アプリ、ECサイトの拡充など、時流に沿ったDXの手法の取組、その他、新たな取り組みとして、レンタサイクル事業やふるさと納税自販機の導入など、行政や観光事業者と連携した富士川楽座ならではの地域活性化事業にも着手したことも非常に評価できる。コロナ禍に苦戦した有料スペースの稼働状況も下半期の消費マインドの回復需要をうまく取り込み、イベントスペースを中心に想定以上の稼働が出来た。</p> <p>上記のそれぞれの取り組みが功を奏し、全ての目標値に対して、目標を達成することができた。</p>	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
自主事業の 実施状況	<p>有料施設の体験館どんぶら・プラネタリウムでは、週末や繁忙期を中心に個人客の利用が回復、コロナ禍以前に多くあった団体利用は僅かではあるが見られるようになった。四半期ごとの企画展や番組の入れ替えを継続して実施、リピーターである近隣住民のニーズに応えられたと考えられる。今後、ニーズや利用者の属性など、アンケートや公式アプリなどを通じて各種情報を収集、分析することができれば、より確度の高いサービスを提供できる可能性がある。</p> <p>体験館どんぶら用に自社で展示物を製作し企画展を開催したり、オーダーメイドのプラネタリウムの番組を作成するなどし、費用を抑えながらも集客に成功した点も評価できる(体験館どんぶらの売上は R3 年比で 147.3%、わいわい劇場(プラネタリウム)の売上は R3 年比で 138.2%を記録。)</p> <p>その他、2 階フリースペースを活用した富士川楽座主催の無料イベントとして、10 月にはゆるキャン△パネル展とバイク展示、12 月には人工衛星パネル展などを開催、幅広い年齢層への誘客に繋げた。</p> <p>以上のように、富士川楽座ならではの工夫ある自主事業の実施が行われていたため、「A」評価とする。</p>	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

13 富士市都市公園

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	可
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、計画通りに実施されていると評価できるが、岩本山公園における事故については、発見が困難な箇所ではあるが点検時に不良箇所を発見できなかったことから、点検業務をさらに徹底されたい。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	
施設の 運営状況	施設の運営については新型コロナの影響が緩和されたことにより、利用料金、公園内行為許可利用料金共に増加した。自主事業参加者数については当初計画に達しなかったが、新型コロナウイルス感染症及び雨天の影響による減少を踏まえた目標値については、概ね達成することができたと判断される。 利用者からの苦情や緊急時には迅速に対応し、追加の被害を防ぐことができた。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	中央公園での「落ち葉のプール」など、人の密集する事業についてはコロナ対策のため中止となり、「観梅コンサート」等は雨のため中止となったことから利用者数が計画より少なくなった。一方、入場の際の記名を任意にするなど、コロナによる制限を緩和したことから「Papa・Mama フリーマーケット」では計画を達成することができた。参加者に実施したアンケートでは事業に対する満足度の高さが確認でき、市民のニーズを捉えた事業を実施していると評価できる。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

14 富士市新環境クリーンセンター循環啓発棟

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務は計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	<p>余熱利用体験施設の運営については、利用者の意識が新型コロナウイルスの影響から脱却したことや、市内の民間温浴施設が一時閉館するなどの要因から、利用者数、利用料金(入館料及び個室)が目標値を大幅に上回った。</p> <p>また、利用者満足度についても、下半期にアンケートの回収場所を増やすなど、積極的な調査を実施した結果、目標値を上回った。</p> <p>修理再生施設の運営については、昨年度に引き続き新型コロナウイルスワクチン接種会場として利用されていたことにより本来の利用が困難な状況であったが、工場見学や、市民団体との共催による講座を定期的に開催し、目標値を達成した。</p> <p>また、利用者からの意見への対応や緊急時対応については適切に行われており、良好な管理が行われていると認められる。</p> <p>余熱利用体験施設、修理再生施設共に全ての目標値を達成したことから、評価を「A」とした。</p>	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
自主事業の 実施状況	<p>提案事業では、市民団体との共催による複数の講座を、一年間を通じて安定的に実施しているだけでなく、陳腐化対策として、令和5年度以降に新たなテーマの講座を企画できるように市民団体と調整を行うなど、現状の課題の解決に向けて取り組んでいる。</p> <p>ボランティア養成講座については、新たに5人がボランティアとして登録した。令和3年度までに登録したボランティアも、工場見学案内や施設案内を中心に、様々な活動に取り組んでいる状況が見受けられ、これまで以上に市民が主体となった活動が実施されている。</p> <p>また、自主事業についても、リピーター確保のため、曜日を決めてサウナ等の温度やBGMを変更するイベント、大広間でのイベント等を企画するなど、施設の利用促進を図るための事業を積極的に実施している。</p> <p>以上から、2つの施設の特徴を活かし、環境に関心を持つきっかけを与えるための各種事業が積極的に実施されていると評価できる。</p>	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

15 富士市保健休養林野田山健康緑地公園（富士川キャンプ場）

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	良
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	利用者数については目標未達成となったが、利用料金は目標を大きく上回った。施設の運営については、利用者からの意見への対応や緊急時対応は適切に行われており、良好な管理が行われていると認められる。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
自主事業の 実施状況	自主事業の実施状況については、キャンプ利用者のサービスの向上に繋がっており、利用者の要望に沿った物品販売事業の実施についても、一定の評価ができる。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

16 富士市スポーツ施設

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務は計画通り実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	可
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、計画通り実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設の 運営状況	施設の稼働率は、目標値に近い実績となったものの、施設利用者人数、施設利用料収入については新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中での運営となったため、目標値に大きく届かない実績であった。 しかし、3年ぶりに入場者数の制限や、ネットによる事前購入を導入して砂山公園プールを再開したことや、12月から一部有料施設においてインターネット抽選を導入するなど、業務改善を行った点は評価できることから、実績値は目標値に達していないが、その要因に対する指定管理者の責めは大きくないと判断し、総合評価は「B」とする。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	スポーツ教室事業やスポーツイベント事業はすべて予定通り実施した。 各体育施設で行われた健康を増進するための教室は、参加者の達成率100%を超えた教室が多くあったが、なかには参加者の達成率50%未満の教室もいくつかあったため、引き続きヨガ教室や筋トレ教室などニーズを反映した教室の検討が必要と考える。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	

17 富士市文化会館

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	仕様書に沿って、適切に運営が行われていたと評価した。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	可
施設の維持 管理状況	計画的に施設・設備の点検等が行われ、設備の故障や施設の不具合にも適切に対応し滞ることなく施設維持が行われていた。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設の 運営状況	新型コロナウイルス感染症の影響が継続しているが、感染症対策を行いながらの利用が定着してきていることもあり、復調傾向で推移した。利用者数は僅かに目標値の90%を下回る実績値となったが、利用率はほぼ100%まで回復しており、利用料金も目標値を上回っている。また、令和4年度中にレストラン営業の再開がなされなかったことを除き、全体的には取組が適正であったことから、概ね目標を達成しているとみなし、Bとした。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
自主事業の 実施状況	新型コロナウイルス感染症の影響により、全ての事業を計画どおりに実施することはできなかったが、感染症対策を行い、来館者に安心して鑑賞していただく環境を整えるなど、最善を尽くした対応を行っていたため、Bとした。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	

18 富士市立少年自然の家、富士市立青少年の家、富士市保健休養林丸火自然公園

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	(少年自然の家、青少年の家) 基本的業務はすべての月の評価が「○」であり、問題なく実施されている。利用者への説明や協議についても丁寧な対応をしており、休所日の臨時開所もできるだけ利用者の要望に対応している。また、職員向け研修も積極的に行っている。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	良
	(丸火自然公園) 基本的業務については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設の維持 管理状況	(少年自然の家、青少年の家) 施設の老朽化が進んでいるが、維持管理業務については、計画どおり実施し、施設の急な故障にも素早く対応している。また、「ふじのくに安心安全認証制度」を更新するなど安全管理に努めている。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
	(丸火自然公園) 施設の維持管理については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設の 運営状況	(少年自然の家、青少年の家) 利用者数や利用者満足度は目標値を大幅に達成しており、利用者からの意見や苦情もなく、緊急時の対応も適切なことから評価をSとした。	S	施設所管課の評価は妥当である。	S	
	(丸火自然公園) 利用者数については、天候に左右され、わずかに目標未達成となったが、施設の運営については、利用者からの意見への対応や緊急時対応は適切に行われており、良好な管理が行われていると認められる。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	(少年自然の家、青少年の家) 全体の応募率は105.9%となり、目標の80%を大きく上回っている。また、満足度についても最低で83.3点、最高で100点、全事業を通じて95.8点となり、目標の85点を上回っている。事業全体の評価としては「S」も検討したが、新型コロナウイルス感染症対策や天候による影響により、事業によっては定員に満たないものもあったため評価を「A」とした。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
	(丸火自然公園) 自主事業の実施状況については、キャンプ利用者のサービスの向上に繋がっており、一定の評価ができる。今後も、利用者からの要望等に沿った自主事業の実施について期待したい。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	

19 富士市サイクルステーション

	施設所管課評価案		委員会評価		総括 評価
	コメント	評価	コメント	評価	
基本的業務 の実施状況	基本的業務については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	可
施設の維持 管理状況	施設の維持管理については、計画どおり実施されていると評価する。	A	施設所管課の評価は妥当である。	A	
施設 の 運 営 状 況	上半期は、利用者が多くなる休日に雨天が多く、上半期のレンタサイクル利用回数の年間目標達成率が 20%弱であった。後半は、クロスバイクの貸出が好調でクロスバイクの年間目標は達成することができたが、E-BIKE の利用が伸びず、レンタサイクル利用回数の目標達成率は 63.1%となった。一方で利用者からの意見への対応は適切に行われており、良好な管理が行われていると認められる。 総合評価にあたり、レンタサイクル利用回数の項目が「×」であるが、雨天等の不可抗力の影響やその他の目標達成率が 110%を超えていること、次年度の利用回数向上の取組等を考慮し、総合的に勘案して「B」とした。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	
自主事業の 実施状況	自主事業の実施状況については、利用者の要望に沿った様々な事業を行っていることや、ウォーターサーバーの設置など、利用者のサービスの向上に繋がる事業も行っており、評価ができる。 次年度以降も大勢の方に利用されるよう、ライドイベントやパブリックビューイング、各種講習会など、多様な事業の企画・実施等に期待したい。	B	施設所管課の評価は妥当である。	B	